



はばたき
トピックス
～7月号～



和徳店で
「健やかチェックの日」を開催しました。

5月17日(月)、和徳店(弘前市)2階組合員集會室で、和徳店店舗こぶ委員会が「健やかチェックの日」を開催しました。「健やかチェックの日」では、体組成計や立ち上がりテスト、みそ汁の塩分チェックなどを実施し、参加者は健康をチェックしていました。

るいけ店で
介護保険制度について学びました。

5月21日(金)るいけ店(八戸市)2階會議室で「介護保険制度について」の学習会が開催されました。この学習会は八戸地域の福祉委員会が主催、講師に八戸医療生協介護支援専門員(ケアマネージャー)の瀬川祐介さんから「知って得する介護の負担軽減策について」研修が主な内容でした。介護負担の種類や介護保険サービスなど、介護の経済的な負担についてわかりやすく学習しました。



学習のほか、体組成計を使った測定もおこないました。

和徳店店舗こぶ委員会から

和徳店店舗こぶ委員会は、和徳店の建て替え前から、月に1回「コープカフェ」を開催して、コープ商品の試食を中心に店舗を利用する皆さんと交流してきました。新しいお店になってからも「コープカフェ」は好調で定着してきたのに、コロナ禍で開催できなくなりました。

そんな状況でもできることはないかと模索して今年度は、3月に1回、体組成計や立ち上がりテスト、みそ汁の塩分チェックなどで定期的に自分の身体の健康をチェックして健康を維持しよう!と「健やかチェックの日」を企画しました。

初開催でしたが、委員と参加者が一緒になって、体組成計や立ち上がりテストで盛り上がり、和気あいあいと進められました。

この企画も和徳店店舗こぶ委員会の企画として定着し、みなさんに参加してもらえようになればいいなと思っています。次回は8月に開催を予定しています。和徳店にお越しの際は、ぜひチェックしてみてください。

総代懇談会&組合員集會を
開催しました。



5月17日(月)青森地域の総代懇談会の様子

5月中旬～下旬にかけて、6地域で総代懇談会と組合員集會を開催しました。昨年はコロナウイルス感染拡大の影響を受け中止となりましたが、今年は、入場前の検温やアルコール消毒など感染予防策を実施しました。

総代懇談会は、通常総代会に先立ち、総代会で提案される「議案」の事前説明などが行われます。

組合員集會では、前年度の活動報告や地域のリーダー・委員会の紹介、今年度の活動方針の確認がされました。例年であれば地域ごとに、抽選会などお楽しみ企画を行っていますが、今年度は実施できませんでした。

生協ふれあいの森植樹祭に参加しました。

5月23日(日)青森市眺望山(生協ふれあいの森)で青森県生活協同組合連合会主催の植樹祭にコープあおもりから組合員3名、職員4名が参加しました。植樹祭では、青森県森林管理署の指導のもと、2グループに分かれ、ヒバ50本と組合員から寄贈されたヒバの苗木を植樹しました。植樹終了後、森林管理署から、やすりで削るだけで簡単にコースターが作れるキット(ヒバ、スギ他)をいただきました。

生協ふれあいの森って? 1990年から県内生協で開始した「牛乳パック回収」の収益金をもとに、県内2か所(青森市眺望山、十和田市仙人平)に「生協ふれあいの森」を作りました。毎年5月～6月に森林管理署の協力をいただき、20年間で合計3,352名が参加し、ヒバ3,800本、ブナ3,950本を植樹しました。



参加者みんなで記念撮影!



組合員、職員が協力して植樹しました。



生協ふれあいの森(眺望山)の周辺の様子

